

薬剤部長のメッセージ

2012年は、病院薬剤師にとって、記念すべき年になると予想しています。6年制教育課程で学んだ初の卒業生が仲間になるだけでなく、4月の診療報酬改定において病棟における医師の支援と安全管理への取り組みが評価されることとなります。多くの医療機関で、薬剤師が増員され、薬剤業務の変革が進むと期待しています。

変化を恐れる必要はありません。手段と方法については意見が分かれるかもしれませんが、目標はひとつです。意見を戦わせることは大切ですが、それは目標到達のためであることを忘れてはいけません。やりたくなければ、どんな理由でも付けることができます。また、やるしかないと思えば、色んなアイデアが浮かびます。

チャレンジ精神とSMILE(笑顔)を忘れずに、スタッフ全員の力を合わせて進んで行こうと思っています。そして、12月の忘年会では、大声で“乾杯”したいものです。

2012年1月5日